

長崎県議会議員 深堀ひろしだより

第25号

平成29年 8月発行

発行責任者／深堀ひろし

背景：唐比ハス園

元気な

よかけん

街 創る



九電ユニオン長崎支部 分会書記長のみなさんと

ごあいさつ

今年も防災対策の重要性を再認識させよとの梅雨となりまして。県内をはじめ、福岡県、大分県でも記録的な豪雨となり、甚大な被害が発生しました。

被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

そして、この夏は猛暑となりそうです。皆様、熱中症にはくれぐれもご注意ください。さて、別年議案が少なる予定別会が終了しましたが、4月以降議会以外の

監査委員としての活動や地域の皆様からの相談対応に汗を流しております。

相談内容のうち急傾斜地区の安全対策や街中での水路対策など

長崎振興局や長崎市との調整に時間を要するともい、大規模な対策工事のための予算確保など一筋縄では解決出来ず、案件もあり悪戦苦闘しております。

しかしながら、現場調査を行い、住民の方々の生の声を聞く度に地域に潜む危険要素がまだまだ数多く存在していることを痛感いたします。

住民の皆様は、とにかく安全安心を暮らしを願っている。そのお気持ちに

少しでも応えたいと強く思っています。まだ力不足で十分は対応が

出来ませんが、行政の方のご協力を頂きながら、一步一步着実に

課題解決に向けて取り組んで参ります。

心がけているのは、迅速・丁寧・現場主義！！

皆様からのご相談お待ちしております。

深堀 ひろし

平成29年6月長崎県議会定例会 レポート



6月定例会が6月19日から7月12日までの24日間開催されました。

主な議案は、約30億6,444万円の平成29年度一般会計補正予算や平成28年度最終専決補正予算報告、そして長崎県税条例の一部改正などの条例議案でありました。詳細は後述しますが、全体的に議案が少ない議会でありました。

ただし、議案が少ないことによって、所管事項調査の時間が十分に取れたことから、議案外の質疑が白熱し充実した委員会であったと思います。その内容についても一部紹介したいと思います。

また、今議会では、正副議長が一身上の都合により辞職され、全議員による選挙で、新たに正副議長が選出されました。公平公正な議会運営のために尽力していただくことを願います。

平成29年度6月補正予算の主な内容

●公共事業費…27億5,723万7千円

- ・街路事業 8億6,330万円
- ・港湾事業 4億5,467万4千円
- ・砂防事業 5,936万8千円
- ・農業農村整備事業 12億8,832万3千円
- ・治山事業 9,157万2千円

●ながさき輝く人財雇用創造プロジェクト事業費…9,648万1千円

優秀な人材の県内定着を促進するため、「オフィス系」「食料品製造業」「観光関連産業」の3分野において、雇用創出に対する支援を実施

- ・企業の業務拡大のためのコーディネーター配置 974万6千円
- ・人材ニーズに対応したスキルアップセミナーの開催 463万6千円
- ・新規採用社員を対象とした雇用型訓練への助成 5,174万6千円
- ・事務費等その他 3,035万3千円

●保育士人材確保等事業費…1,316万7千円

技能・経験に応じた保育士等の処遇改善の要件となっているキャリアアップ研修を実施

●官民連携調査費…1,300万円

上五島地域において、公共インフラ維持管理の包括的民間委託等に係る導入可能性調査を実施

条例議案等の主な内容

○長崎県税条例の一部を改正する条例(税務課)

平成29年度税制改正による地方税法等の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの。

1 改正内容

- ①自動車取得税 エコカー減税の1年延長
平成29年度エコカー減税の一部軽減区分において対象を見直し、平成30年度もエコカー減税を継続するため、期間を延長する。
- ②課税免除適用対象となる事業の変更
過疎地域自立促進特別措置法(過疎法)の改正に伴い、過疎法に基づく県税の課税免除措置の対象要件となる事業のうち、情報通信技術利用事業を削除し、新たに農林水産物等販売業を追加する。

2 施行日 ①平成30年4月1日 ②公布の日



○長崎県港湾管理条例の一部を改正する条例(港湾課)

島原港駐車場使用料の上限額を設定するため、所要の改正をしようとするもの。

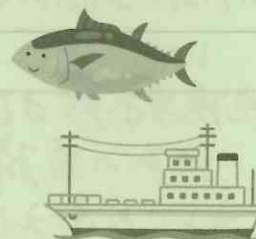
1 改正内容

島原港駐車場使用料に24時間までごとの上限額「800円」を設定する。

2 施行日 平成29年9月1日

○長崎県漁港管理条例の一部を改正する条例(漁港漁場課)

長崎漁港(長崎地区)の漁港施設の管理を指定管理者に行わせるため、所要の改正をしようとするもの。



1 改正内容

長崎漁港(長崎地区)の尾上町に存する漁港施設(漁港環境整備施設用地)の管理について、新たに指定管理者制度を導入することに伴い、関係条例を追加する。

2 施行日 公布の日から起算して1年を越えない範囲内において規則で定める日。



環境生活委員会での 私の質疑概要（抜粋）

土砂災害対策について（土木部）

質問 土砂災害対策として危険箇所を調査する砂防基礎調査が平成 27 年度から 31 年度までに終了する予定であるが、その進捗状況は？

回答 平成 31 年度までの 5 年間で実施する調査は 31,500 箇所を予定しており、実施中を含め、22,000 箇所程度完了している。

質問 基礎調査により、早急な対策工事が必要な箇所（要対策箇所）が明らかになるが、その件数と対策工事完了件数はどの程度か？

回答 現時点で判明した要対策箇所は約 6,500 件で、対策工事完了箇所は約 1,500 件となり整備率は 23.7%である。

要望 対策工事には多額の費用が必要となることから、100%の整備には時間がかかることは理解するが、人命に関わる問題であることから、ハザードマップ等を活用し危険箇所の周知徹底を図るなどソフト対策を確実に実施すること。

官民連携事業費 1,300 万円について（土木部）

質問 上五島地域において、道路・港湾・河川・砂防などの維持管理業務を包括的に民間へ委託することを検討調査する事業であるが、その目的は何か？

回答 地域を支える建設業者を将来にわたり確保することを目的とするもの。

質問 目的は理解するが、大原則であるインフラの維持管理を後退させてはならない。また、県・町職員が直営で実施している業務も対象となることから、民間委託拡大については関係機関と十分な協議を行い慎重に取り扱うことが必要である。

性暴力相談 24 時間化について（県民生活部）

質問 全国大でワンストップ型の性暴力被害者の電話相談窓口が整備されつつあるが、24 時間体制の窓口が約 3 割程度との報道があった。本県の相談窓口も 24 時間体制を構築すべきではないか。

回答 昨年 4 月に開設した「サポートながさき」の相談実績は、約 1 年間で 300 件程度であったが、夜間にガイダンスで対応した件数が 5 件程度であり、夜間の相談ニーズは低いと思われる。一方、相談窓口の 24 時間化については相談員の確保が課題となる。先行して整備した福岡県では 40 数名、熊本県では 20 数名の相談員を配置し三交替体制で実施しているが、本県で相談員を確保することが現時点では難し

い。なお、全国大では来年 4 月より全国犯罪被害者支援ネットワークが夜 22 時まで相談を受け付けるセンターを設置する予定であり、そのセンターとの連携も予定している。

質問 課題は理解するが、深夜を含め何時でも相談出来る体制が必要と考える。全国大の動きを含め、更なる相談体制の充実を求める。

次期 IC カードの導入について（交通局）

質問 長崎県バス協会が、導入以来 15 年が経過した長崎スマートカードの運用システムが老朽化しているため、次期 IC カードを全国相互利用カード（ニモカ）に更新する方針との報告があったが、ニモカを選定した理由は何か？

回答 ニモカ導入の方針については、利便性の向上、更新に関する国の補助制度が受けられるなどの優位性から選定した。

質問 ニモカ導入に賛同していない事業者（長崎バスグループ）もあるとの事だが、現在のスマートカードの加入事業者ごとの利用実績はどのようになっているか。

回答 事業者ごとの実績は、長崎バスグループ 54.6%、県営バス 16.4%、長崎電気軌道 12.2%、西肥バス 7.9%、佐世保市営バス 5.8%、島原鉄道 1.3%、松浦鉄道 1.8%となっている。

要望 現在のスマートカードの利用実績の半分を占める長崎バスグループが次期 IC カードに移行しないとすれば、利用する県民の利便性が低下しかねない。ニモカへの移行については、優位性も一定理解できるが、利用する県民の利便性を考慮すれば、統一カードが望ましいことは間違いない。県交通局は一事業者ではあるが、県民の利益を最優先するために、統一カードの導入にむけて最大限努力すること。

ながさき太陽光倶楽部からの寄付について（環境部）

質問 平成 28 年度のながさき太陽光倶楽部からの寄付額が予定より 160 万円程度減額となっている理由は何か？

回答 当倶楽部は、県内の太陽光発電設備を設置している各家庭を対象に 1,750 世帯が参加しており、会員の太陽光発電により削減された二酸化炭素相当分の J クレジットを企業等へ売却し、その売却益を長崎県環境美化基金に寄付している。28 年度は、2,181 トン分の売却を予定していたが、300 トン分の売却実績となったことから、160 万円の減額となった。なお、今年度に入り全量を売却したところである。

要望 当倶楽部の主旨等を PR することになり、加入拡大を図るとともに、確実な売却を実施すること。



6/23 山里地区パトロール



6/21 九電ユニオン
分会大会



7/1 同級生ライブ参加



5/28 障がい者スポーツ大会



5/24 電機連合議員団会議



7/3 街頭演説



7/2 学童クラブ大会



7/8 電力総連定時大会



5/19 仙台空港視察



6/7 JPGU 松島分会大会



6/2 高総体開会式

写真で振り返る
深堀ひろし
活動日記



6/17 中総体空手道大会



6/1 街頭演説



6/18 ローリー労連大会



6/10 タカラ長運労組大会



5/26 アローズ長崎開成式



6/3 保育園開園式



6/4 障害者福祉協会総会



6/16 九電ユニオン定時大会



5/27 保護者会懇親会

このたび『深堀ひろしを励ます会』を発足いたしました！
(深堀ひろし後援会)

この会は、「深堀ひろし」の熱い政治活動にご賛同いただいた会員の年会費（一口1千円）からなり、会員の方々とともに「深堀ひろし」の日々の活動を支えていくことを目的としています。

「深堀ひろし」の政治理念と情熱にご理解・ご支援をいただき、是非、当会へのご入会を賜りますようお願い申し上げます。

なお、お申し込み口数は任意です。又、ご不明な点ならびに詳細につきましては、下記深堀ひろし事務所までご連絡ください。



長崎県議会議員
深堀ひろし

深堀ひろし事務所
長崎市平和町4-20
TEL 095-894-8470
FAX 095-894-8471



お気軽にお立ち寄りください

*インターネットでも深堀ひろしの活動報告をご覧いただけます
<http://www.fukahorihiroshi.net/>

